



年頭にあたり

北海道細胞検査士会 会長 野崎 正行

明けましておめでとうございます。謹んで新年のお喜びを申し上げます。

この新しい年が皆様にとりまして実り多い1年となりますよう心からお祈り申し上げます。

昨年は総会以降、LOVE49、プレパレートサーベイ、細胞診講習会1、検査 de フェスティバル、細胞診講習会2を開催し、ワークショップも札幌で開催いたしました。1月にはわかばセミナーを開催し、今年度の事業も残すところ、3月の細胞診従事者講習会、総会となりましたが、引き続き多くの皆様の参加とご協力をお願い申し上げます。

全国の動向としては、昨年10月に平成29年度～30年度の細胞検査士会役員選挙が行われ、30名の役員が選出されました。私も役員の一員として当選させて頂きましたので、引き続き宜しくお願い致します。今月にはこの30名の役員の中から会長、副会長を選出する選挙が始まり、2月中には決定いたします。また細胞検査士会創立50周年記念式が今年の秋、福岡の秋期大会時に開催されます。現在、開催に向けて準備が実行委員会を中心に進められております。是非とも多くの会員のみなさまの参加をお願い致します。更に、来年札幌で開催する春期大会・総会の準備もいよいよ始まります。今後も最新の情報をホームページやメーリングリストでお伝え致しますので、メーリングリスト未登録の方は是非登録をお願い致します。当会への要望やご意見もお寄せ下さい。今年1年もどうぞ宜しくお願い致します。

2017 検査 de フェスティバル活動報告

北海道対がん協会 検査科 小西 加奈子

2016年10月2日(日曜日)、札幌駅地下歩行空間(北3条交差点広場西)にて検査 de フェスティバルが開催されました。地下歩行空間での開催は今回で5回目となります。これまでは共催でしたが今年度から札幌臨床検査技師会と細胞検査士会との主催となり、総勢80名近くの臨床検査技師の協力のもと、細胞検査士会からは14名の方にご協力頂きました。内容は血圧、血糖測定、肺年齢、脳年齢、血管・血流観察、頸動脈エコー、ストレス度チェック(唾液アミラーゼ)、健康相談コーナーと多彩で、細胞検査士会ではがん予防啓発コーナーを担当し、乳がん模型の展示、子宮がん検診に関するポスターや細胞像の掲示、パンフレットの配布、アンケート調査を実施しました。子宮がん検診、HPVに関するアンケートには492名の方から回答を頂き、開催時間が11時から14時までの3時間ほどでしたが延べ1401名とたくさんの市民の方に参加して頂きました。検査 de フェスティバル開催の目的として市民の方々に自身の健康に関心を持っていただくとともに、様々な検査体験を通して臨床検査技師の存在、仕事を知っていただくことにあると思います。検査 de フェスティバルは臨床検査技師の仕事、一部ではありますが知っていただける良い機会だと思います。今年度も開催予定ですのでご協力お願い致します。



第55回秋期大会 (別府市) 学会見聞録



「第55回日本臨床細胞学会（秋期大会大会）に参加して」

函館中央病院 病理検査室 岡崎 光展

平成28年11月18日、19日大分県別府市にて開催された『第55回日本臨床細胞学会総会（秋期大会）』に参加させて頂きました。大分空港が市街地から非常に遠く（函館空港が近過ぎるだけ？）移動は大変でしたが、それよりも個人的に九州初上陸ということでワクワクしていました。また「乳腺・婦人科領域を中心に知識や鏡検技術をレベルアップさせる」と個人テーマを掲げて今学会に臨んでいたのも、前日入りにも関わらず集中していた気がします。

学会初日。まず驚いたこととして、1つ目はかなりの参加者がタブレットで抄録やタイムテーブル等をチェックしており、1年前とは明らかに景色が異なり時代の遷移を感じました。そして2つ目。狙っていたランチョンセミナーは受付後即完売となったようで、おいしそうなお弁当をゲット出来ず。はっきり言って整理券競争を舐めていました。（散々経験談を聞いたのに生かし切れず！）開始早々、敗者となりましたが、気を取り直して、とにかく個人テーマ通り乳腺や婦人科の講演、また知人のポスター発表を傾聴していました。今はインターネットを開けば何でも教えてくれますが、やはり自分で足を運び、自分の目で見るとはとても大切なことだと実感、まさに「百聞は一見にしかず」。わかっているつもりでの知識でも掘り下げていけば知らないことがたくさん出てきて、己の未熟さを痛感しました。

夜は別府や大分のおいしいものを食べよう！と決めていたのですが、大雨でどこもいけず…食事はおひとり様で入れそうなお店も見つからず。結局ファミリーマートさんにお世話になりました…。そんなアフター5が散々な初日でしたが、しっかり学習できたおかげでそれほど悲壮感もなく終えることが出来ました。しかし2日目はなぜか体調不良で殆ど記憶も記録（メモが象形文字化の為）も残っておらず…結果的に初日が全てだった学会でしたが、2日間通してとても充実した学会でした。

第37回北海道臨床細胞学会総会並びに学術集会 終了

昨年11月27日(日)、札幌医科大学臨床教育研究棟 臨床大講堂において、第37回北海道臨床細胞学会総会並びに学術集会が開催されました。学会長の北海道がんセンター呼吸器内科 原田 眞雄先生のもと、一般演題13題、スライドセミナー3症例、特別講演として近畿大学医学部奈良病院 中央検査科病理客員教授 覚道 健一先生をお招きし「甲状腺細胞診の診断様式と新しい展開」と題してご講演頂き、多数の会員の参加により、盛会のうちに終了しました。（文責 内田）

学術委員会活動紹介

～細胞診講習会①、②～

学術委員会活動のうち、細胞診講習会①、②をご紹介します。

今年度の細胞診講習会①は10月16日に札幌医科大学臨床教育研究棟2階臨床第1講義室にて開催しました。29名の参加となり、例年とほぼ同様の参加人数でした。この講習会①は、一次試験を想定した模擬試験となっています。学術委員の中から4名が担当となり、筆記問題60問、写真判定120問(60問×2)の構成で、問題を作成しています。筆記問題は解答を配布しますが、写真判定問題は解説も行っていきます。29名の受講生が一斉に模擬試験に取り組みますので、普段と違う環境で自分の実力がどれだけだせるかを試すのには良い機会だと思います。

細胞診講習会②は11月13日に札幌医科大学教育棟組織実習室と南5・6講義室にて開催しました。28名の参加となり、昨年、一昨年に比べ多くの方が受講しています。この講習会②は講習会①同様に二次試験を想定した模擬試験となっています。学術委員の中から4名と道央地区会から1名に担当してもらい、スクリーニング30問、同定試験30問、実技試験の構成で問題を作成しています。鏡検時間も試験と同様に行い、席を移動して標本を鏡検します。受験生は日頃からタイマー片手に鏡検をしていると思いますが、今回のように役員が時間を測ってスタート・ストップの合図をすることで、独特の緊張感の中で模擬試験を受けることになるので、良い経験になったと思います。また、実技試験では、受講者2名ずつ実技を行い、役員が試験監督になり対面して手技をチェックしています。鏡検以上に緊張をしますが、自施設では体験できないことなので良い経験になったと思います。模擬試験終了後は、担当役員が解答・解説を行い、標本を見直す時間を設けています。

今年度の模擬試験作成には、細胞診講習会①は椎名委員、養島委員、村田委員、安孫子事務局長、細胞診講習会②は浅沼委員、北澤委員、奥山委員、中島委員、道央地区会幹事の近藤さんに担当をして頂きました。

細胞診講習会①、②はいずれも限られた時間ではありますが、試験形式で問題に取り組める貴重な講習会になっていることと思います。また、受験生同士が顔を合わせる事でコミュニケーションをとっていただき、本番の試験会場で会った時には、少しでも緊張がほぐれば良いかな～という思いもあります。

最後に、試験に合格をした方は、特に模擬試験作成に携わった役員には、是非お声掛けください。それが次年度の講習会開催に向けての原動力になります。宜しくお願い致します。(文責 徳永)

2017年度細胞検査士認定試験合格者

おめでとう 新しい仲間たち

笹木 加奈 札幌西孝仁会クリニック
小泉 由希 札幌医科大学附属病院
寺島 広一 函館五稜郭病院
戸松 留花 苫小牧市立病院
後藤 永樹 製鉄記念室蘭病院

加賀 幸斗 市立札幌病院
高橋 佳奈 市立札幌病院
松谷 香奈子 北海道がんセンター
片山 雄貴 手稲溪仁会病院
出口 貴祥 北海道大学病院

(敬称略)

深部臓器穿刺吸引細胞診研修会 終了

平成 29 年 1 月 21 日（土）、北海道がんセンター 3 階大講堂において、がん診療連携拠点病院強化事業による深部臓器穿刺吸引細胞診研修会が開催されました。山城先生の司会で、「経皮的深部臓器検体採取の実際」について北海道がんセンター放射線診断科医長、市村亘先生にご講演いただき、続いて北海道がんセンター消化器内科医長、林毅先生から「EUS-FNA による診断の実際」についてのご講演がありました。午後からは北海道がんセンター臨床検査科主任、平紀代美技師から「穿刺検体の On site における効率的検体処理の実際」について講演があり、講演後は 厳選された 30 症例の標本を Zavic や顕微鏡を用い、グループで討論しながら診断を行う実習が行われ、大変有意義な勉強会でした。

山城先生をはじめ講師の皆様、北海道がんセンターの皆様、ありがとうございました。（文責野崎）

メーリングリストへの登録のお願い

会員への情報伝達手段の一つとしてメーリングリストを開設し、北海道臨床細胞学会や北海道細胞検査士会からの情報配信に利用しています。未登録の方々はご参加をお願い致します。

メーリングリストへ登録をして頂ける方は、

①メーリングリスト管理者（徳永 y1tokuna@d9.dion.ne.jp）までメールを送って下さい。

【件名】は「メーリングリスト参加」として下さい。

【本文】には、所属地区、施設名、お名前を記載し送って下さい。

②管理者が登録をしましたら、“登録完了メール”が配信されます。



今後の予定

- 第 29 回細胞診従事者講習会：平成 29 年 3 月 5 日（日）札幌医科大学臨床教育研究棟 臨床大講堂
- 北海道細胞検査士会総会：平成 29 年 3 月 5 日（日）札幌医科大学臨床教育研究棟 臨床大講堂
- 第 58 回日本臨床細胞学会総会春期大会：平成 29 年 5 月 26 日（金）～28 日（日）大阪国際会議場
- 国際細胞検査士 CT（IAC）資格認定試験：平成 29 年 6 月 25 日（日）

TKP 品川カンファレンスセンター アネックス（港区高輪）

- 第 56 回日本臨床細胞学会秋期大会（福岡）：平成 29 年 11 月 18 日（土）～19 日（日）
- 細胞検査士会 50 周年記念式典：秋期大会時に開催
- 第 59 回日本臨床細胞学会総会春期大会（札幌）平成 30 年 6 月 1 日（金）～3 日（日）

<編集後記>

厳寒の時期を迎え、皆様いかがお過ごしですか？新役員で発足した北海道細胞検査士会も早、一年を経とうとしています。会員の皆様が望む活動が出来たかはわかりませんが、本年度も役員一同、微力ながら会員の皆様の学術活の助けになるような会を目指して行きたいと思っております、よろしくお願ひします。（文責 内田）